

山 口 新 聞

平成 26 年 1 月 24 日 (金)

NO.89

農地・水・環境

守ろう地域の手に



89

っている。ほ場整備で生産性が向上したものの、整備後35年を経過し水路施設などの老朽化によって通水機等の低下がみられる。必要不可欠な施設である水路の維持管理を容易にすることが営農上の最重要課題と言え、農地・水・環境後には地域を上げて「そば打ち忘年会」なるものを継続実施し、地域の絆を深めている。

西河内西下地区は周南市北部、錦川上流端の鹿野中心部から北へ約3キロのところに位置している。地区の傍らには錦川が流れ、並行

して県の陰陽を結ぶ国道315号が走っている。地区では錦川からの豊富な水を取り入れて稲作を行

西河内西下地区環境保全会(周南市)

農地保全是水路整備から

水路補修の事業効果は年々目に見えて上がってきた。今後も水路の整備など地区全体での活動を通し、農地の保全に取り組んでいきたい。

(副代表、西村幸昌)
— 金曜日掲載 —



会員の皆さん



水路の補修

【メモ】代表 〓 河西幾雄
▽ 会員 〓 36人、農家(22戸)、農事組合法人、西河内、中津の各自治会
▽ 設立 〓 2008年4月1日
▽ 連絡先 〓 周南市大潮112、西村幸昌さん
0834・68・2882

6